

令和 3 年 7 月 19 日

学生及び保護者の皆様

高知リハビリテーション専門職大学
学長 小嶋 裕
高知リハビリテーション学院
学院長 大倉 三洋

本学(院)における新型コロナウイルスワクチンの職域接種について

新型コロナウイルスワクチン接種については、地域の負担を軽減し、接種の加速化を図るため、現在全国で自治体による集団接種、企業、大学による職域接種、大学拠点接種が進められています。また、本学に対しても、高知県知事からも職域接種の実施についての依頼がありました。

こうしたことを受け、学校法人高知学園では、本学(院)を含む学校関係機関が一体となり、学校法人として、その構成員(18歳以上の学生、教職員等)を対象にワクチン接種(モデルナ社製)に向けた体制の整備、希望者へのワクチン接種を行うとの方針を決定し、厚生労働省への職域接種の申請手続きを行い、申請内容の確認の連絡を待っているところです。

ワクチン接種実施時期については、国からの確認連絡を受けた後、決定することとなります。このため、実施時期や実施方法などの詳細につきましては、ポータルサイトやラインにより、後日、改めて通知いたします。

ワクチンの接種については、新型コロナウイルス感染の発症予防や重症化への効果が期待されますが、一方で副反応(接種部位の痛み、頭痛、発熱)の報告もあることを理解した上で、(保護者やかかりつけ医に相談のうえ)あくまでも自らの意志で接種を受けるかどうかの判断をしていただくことが必要です。

ワクチンの接種は接種を希望する方に対し、実施するものであり、ワクチン接種を義務化したり、接種しない方が不利益を受けるものではありません。ご理解下さるようお願いいたします。

学生や教職員の命と健康を守り、一刻も早く正常な教育・研究活動ができるようにするためにも、また、大学構成員の感染を抑えることで社会の感染拡大防止に貢献するためにも、皆様のご協力、ご理解を賜り、1日も早く日常を取り戻したいと思っております。よろしくお願いいたします。